

MGM リゾーツ・インターナショナル 従業員家族を対象とした「MGM リゾーツ奨学金プログラム」の設立を発表

MGM リゾーツ・インターナショナルはこのたび、100万ドル（USD、12月6日現在約1.13億円）の寄付を資金源として、従業員の子弟を対象とした「MGM リゾーツ奨学金プログラム」を2019年初頭に設立することを発表しました。この奨学金は、高校卒業生が大学、短期大学、認定資格プログラムなどといった高等教育課程へ進学する際の支援が主な目的です。

設立にあたり、会長兼CEOのジム・ムーレンは以下のようにコメントしています。

「従業員の子供も達のための MGM リゾーツ奨学金プログラムは、従業員とその家族の希望あふれる未来を応援したいという私たちの信念が結実したものです。従業員の子供も達の大学進学や職業訓練のサポートは、地域社会における人材育成、生活の安定、未来の成長への投資でもあります。教育、就業への備え、そして従業員の能力開発に注力することは、MGM リゾーツが企業哲学として重視する社会的責任（CSR）を体現するものです。このプログラムは、その最たるものと言えるでしょう。世界的なエンターテインメント/ホスピタリティ企業として認められている MGM リゾーツにとって、このような従業員の支援は最優先事項の1つです。MGM リゾーツの統合型リゾートを日本において実現するという幸運と栄誉に恵まれた際には、同様の取組を取り入れていきたいと考えています。」



MGM リゾーツ・
インターナショナル
会長兼CEO
ジム・ムーレン

このプログラムは、上級管理職・役員クラスを除く MGM リゾーツのアメリカ国内正社員の子弟・子女を対象とし、各対象者に2,500ドル（USD）の奨学金が提供されます。なお本プログラムは、MGM リゾーツの資金拠出による慈善事業として運用され、実際の運営管理はラスベガスを拠点とする非営利団体「パブリック・エデュケーション・ファウンデーション（PEF）」が担います。

奨学金の受給者は、個々の学生の金銭的支援の必要性和、高校の学業成績に基づいて審査されます。また、このプログラムを通じて、PEF が管轄する数百件に上るその他の奨学金へのアクセスも容易となります。

この奨学金は、登録期間中に優秀な学業成績を維持していれば、最大4年間にわたり利用可能です。



MGM リゾーツ・インターナショナルについて

MGM リゾーツ・インターナショナルは、世界のエンターテインメント企業として、米国ならびにその他の諸外国で、最上級の IR=統合型リゾートを運営し、最先端の会議施設、ショッピング・モールに加え、コンサート、パフォーマンス、バラエティ豊富なレストランにナイトライフといった、多岐に渡るエンターテインメントを提供しています。観る・泊まる・遊ぶ・集う 一すべてのシーンにおいて、ワクワクと感動を提供するラスベガスで培ったノウハウを通じ、魅惑的な「MGM ブランド」体験を世界中のお客様にお届けしています。MGM リゾーツ・インターナショナルは、世界で 28 に及ぶ滞在型リゾート施設を保有・運営しており、従業員数は約 8 万人です。アジアでは、マカオに「MGM コタイ」を 2018 年にオープンし、家族客にも人気のアトラクションを提供しています。

詳細は、www.mgmresorts.com、www.mgmresorts.co.jp をご覧ください。

合同会社 日本 MGM リゾーツについて

日本 MGM リゾーツは、日本の統合型リゾート市場の参入を目指し、MGM リゾーツ・インターナショナルが日本法人として 2014 年 12 月に設立した会社です。MGM リゾーツは大阪でも同時期に合同会社日本 MGM リゾーツ西日本を設立しており、両拠点をベースに社員が活動しています。